

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の避難訓練は施設内で行っているが地域との連携が不十分でいざという時に協力を得られるかの体制が取れていない	消防署の指導により昼間訓練、夜間訓練を色々な状況を考えて定期的に訓練を行う	自治会にグループホームの現状を説明し理解を得る(自治会に加入する)通報、誘導、避難訓練の実施する際には近隣者の参加をよびかける。運営推進会議に自治会関係者に参加してもらう。	6 か月
2	33	重度化した場合終末期のあり方について医療行為を伴わない場合の支援をしている。本人、家族、医療関係者と状態の変化に応じて対応の仕方、現状の取組みを考える。	本人、家族と重度化、終末期に向けた話し合いをし支援体制作りを進めていく。	施設連携医に再度重度化した場合、終末期の支援について要請する。連携医の協力体制を整えたら、説明できる書面を作成する。(家族の協力も得られるかの同意をとる)	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。